

平成 28 年 7 月 28 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区神田錦町一丁目 2 番地 1
イオンリート投資法人
代表者名 執 行 役 員 塩 崎 康 男
(コード：3292)

資産運用会社名
イオン・リートマネジメント株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 塩 崎 康 男
問合せ先 専務取締役兼財務企画部長 塚 原 啓 仁
(TEL. 03-5283-6360)

株式会社ダイエーとの「パイプラインサポート契約」及び「SC マネジメント契約」 締結に関するお知らせ

イオンリート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）及びイオン・リートマネジメント株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）は、株式会社ダイエーとの間で、「パイプラインサポート契約」及び「SC マネジメント契約」（以下、総称して「サポート契約」といいます。）を締結することを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 締結の経緯及び理由

本投資法人は、イオングループ各社からの資産取得を外部成長戦略の柱と位置付けており、イオングループ各社からの物件情報の提供、イオングループ運営の商業施設等に関わる優先交渉権の取得等により資産規模を拡大させる戦略をとって参りました。

今回新たにサポート契約を締結する株式会社ダイエーは、イオン株式会社の完全子会社であり、首都圏と京阪神地域で、強みである食を基軸に、「フードスタイルストア」や「都市型スーパーマーケット」を展開しています。

今回のサポート契約締結は、イオングループの総合力を活用し、本投資法人の外部成長を強固なものとするために、サポートを提供する会社を拡大していく戦略に従ったものです。

2. 契約の名称

「パイプラインサポート契約」及び「SC マネジメント契約」

3. 契約の当事者

株式会社ダイエーと本投資法人及び本資産運用会社

4. 契約締結予定日

平成 28 年 7 月 28 日又はそれ以降で合意する日

5. 今後の見通し

現時点において、サポート契約を活用した具体的な取引は決定しておらず、本投資法人の純資産及び損益に与える影響等は発生していないため、平成 28 年 7 月 15 日付「平成 28 年熊本地震」の影響に関するお知らせ（第 5 報）並びに平成 28 年 7 月期（第 7 期）及び平成 29 年 1 月期（第 8 期）の運用状況の予想及び分配予想の修正に関するお知らせ」で公表しました運用状況の予想に変更はありません。

6. サポート契約の主な内容

(1) パイプラインサポート契約

- ①保有物件の情報提供
- ②パイプラインサポート会社運営の商業施設等に係る優先交渉権の付与
- ③第三者保有物件の売却情報の提供
- ④本投資法人の保有資産におけるテナント出店等の検討
- ⑤ウェアハウジング機能の提供
- ⑥パイプラインサポート会社による投資戦略・物件取得に関するアドバイザリー
- ⑦本投資法人との物件共有又は準共有
- ⑧人材の確保に関する協力

(2) SC マネジメント契約

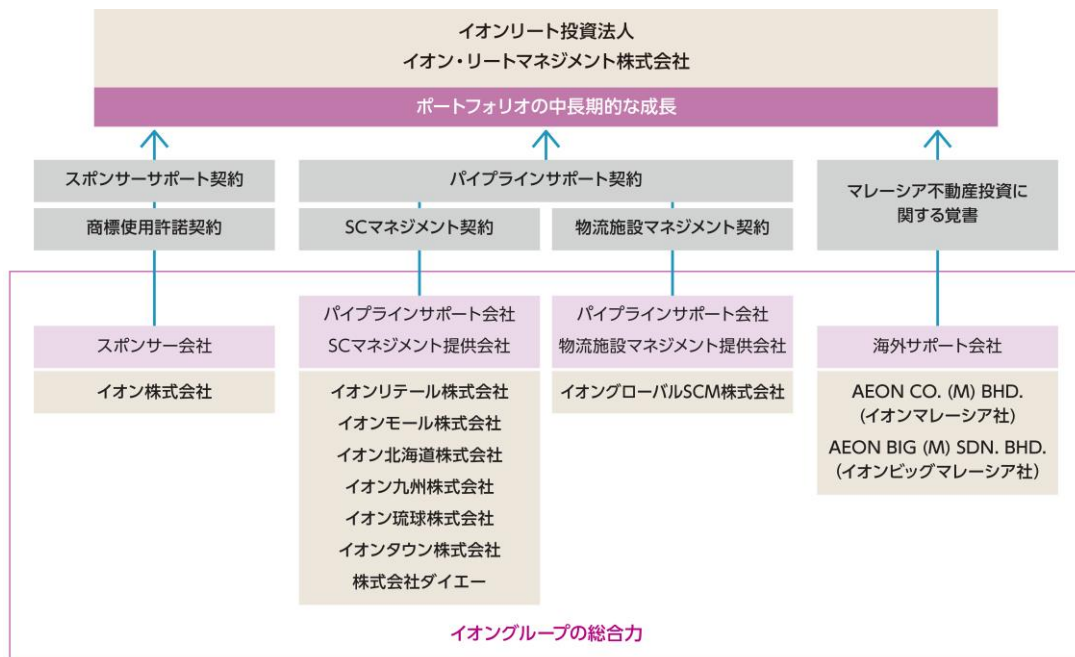
- ①個別の不動産等に係るリサーチ関連業務
- ②個別の不動産等の運用に関する助言・マネジメント等補助業務
- ③その他個別の不動産の中長期における活性化・再開発検討業務

7. 契約締結先の概要（平成 28 年 2 月 29 日時点）

名称	株式会社ダイエー
所在地	兵庫県神戸市中央区港島中町四丁目 1 番 1
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 近澤 靖英
事業の内容	小売事業
設立年月	昭和 32 年 4 月
資本金	68,568 百万円
投資口の所有口数割合 (%)	—
本投資法人との関係・属性	その他の関係会社の子会社

8. イオングループの総合力を活用するためのスポンサーサポート体制

本投資法人及び本資産運用会社は、各種サポート契約等をイオングループ各社との間で締結することにより、本投資法人に対するイオングループの総力を挙げたサポート体制を構築しています。これらサポート契約等を通じ、商業施設の開発・運営においてイオングループが培ってきたノウハウ・総合力を最大限活用し、中長期的なポートフォリオ成長を目指してまいります。



以 上

* 本資料の配布先 : 兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

* 本投資法人のホームページアドレス : <http://www.aeon-jreit.co.jp/>